



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2022.10.11)

三鷹市議会議員

野村 羊子

のむら
ようこ

といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.152

9月議会のトピック

◆駅前再開発 子どもの森基本プラン

26日、駅前特別委員会で、駅前再開発に関し「子どもの森」基本プラン(案)が説明された。

100mの超高層ビルは断念。イベントホールと3棟の高層マンションを建設。周辺の15階よりは高く、下層階は商業施設と公共施設。イベントホールは稼働椅子。フラットではコンベンションホール兼災害時一時避難所となる。700席確保できれば公会堂ホールの代替とする。

イベントホールの他に子育て施設や文化施設の構想もある。市の所有地は5%のみなので、公共施設のための保留床の購入が必要。補助金として事業費の1/3~1/6が必要としたら、総額はいくらになるのか。今後の見極めが必要。



◆新都市再生ビジョン(案) 全員協議会

2062年までの長期計画。2035年までの12カ年の前期計画で、公共施設の建替や大規模改修等の日程を示す。市長の優先施策の駅前再開発、天文台北側への羽沢・大沢大小学校の建替、市庁舎建替が明記され、一方で中原小学校などのいくつかの校舎建替とその他の学校の改修工事の順番も示している。結局は優先施策にお墨付きを与えるものでしかない。

実際には駅前再開発や羽沢小の移転建替も4、5年後にしか工事着手はできないはず。その前に老朽化した学校校舎建替に1校でも着手した方がよい。10月にパブコメの予定。



◆2022年第3回定例会9月議会

- 9月1日(木) 本会議(一般質問)
- 2日(金) 本会議(一般質問)(野村登壇)
- 5日(月) 本会議(一般質問・議案上程)
- 7日(水) 議会運営委員会
- 8日(木) 本会議(議案審議、決算代表質疑)(野村登壇)
- 9日(金) 総務委員会
- 12日(月) 厚生委員会
- 13日(火) まちづくり環境委員会
- 14日(水) 文教委員会
- 15日(木)~21日(水) 決算審査特別委員会
- 22日(木)午前 外環特別委員会
- 22日(木)午後 調布飛行場特別委員会
- 26日(月)午前 駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 26日(月)午後 天文台周辺まちづくり特別委員会
- 27日(火) 議会運営委員会
- 28日(水) 決算審査特別委員会
- 29日(木) 全員協議会
- 30日(金) 本会議(議案等採決)



◆補正予算(第4号) 総務委員会 ; 反対

高校生等医療助成事業は、高校年齢の子どもたちに所得制限を撤廃し、10月から先行して実施することは評価。自宅療養者支援事業、商工会での経営相談の継続、運送業者等への燃料費高騰支援は必要。

一方で、天文台周辺での自然環境調査を先行させることは問題、障がい者・介護サービス事業者処遇改善は報酬改定とされたため、三鷹市の負担分が発生。国が利用者や自治体に負担を押しつけ問題。



◆2021年度決算認定；反対

- ・コロナワクチンで、市内にも副反応被害報告がある。検証せず、情報提供も不十分。
- ・人権基本条例において、当事者が参画しての策定準備ではないことは問題。
- ・駅前再開発の進捗が不明瞭であった。
- ・多文化共生センターは人権条例の拠点施設として設置目的から見直すべき。
- ・マイナンバーカード普及促進は自己情報コントロール権・プライバシー権の侵害となる可能性。
- ・公共施設の建替え改修計画の新都市再生ビジョンは長期的な予算をもっと早く示すべき。
- ・児童福祉施設のあり方検討では、子どもの保育の質を保証するため市立保育園存続すべき。
- ・学童保育と、さらに第3の居場所確保をすべき。
- ・生活困窮者支援は更なる寄り添う対応が必要。
- ・HPVワクチン接種よりも検診が予防効果が高い。
- ・学校給食調理業務委託の入札は同一学園で同一事業者となっていて、公平性・適正性が疑われる。
- ・インクルーシブ教育、合理的配慮が不十分。
- ・職員の労働安全衛生、会計年度任用職員への対応等の課題への更なる取組が必要。



◆補正予算(第5号)最終日；反対

価格高騰緊急支援の非課税世帯5万円給付はいいが、もっと幅広い対策が必要。季節性インフルエンザワクチン接種は、流行していないので必要ない。新型コロナワクチンとの同時接種を可能とするのは、エビデンスがなく問題。新型コロナワクチンの追加接種も問題。



◆職員定年延長連条例案改正；賛成

2年ごとに65歳まで定年延長する。様々な課題があり、進め方にも慎重を期す必要がある。労使合意があるため、賛成。

◆どんぐり山改修工事契約；反対

具体的な事業計画策定前に改修を進めることは、順番が逆で問題。ミドルステイの介護訓練施設は市民ニーズに合うのか課題が多い。

◆選挙運動公費負担条例改正；賛成

公職選挙法改正に伴い、車両借り上げ料、ポスター、ビラの制作費上限額を値上げ。

★7/23 東京外環道大深度地下トンネル工事の振動・低周波音被害調査報告会；

居住市民科学研究室で被害調査会を立ち上げ調査を継続している上田さんの報告。オンライン。

★7/30シンポジウム「彼女たちのSOSを受け止めるために一札幌市若年女性支援事業1年目を迎えて」；

NP0が受託し、繁華街へのアウトリーチ等を含めた支援。1年間報告。オンライン

★8/4, 9, 17, 20生活保護問題議員研修会

【コロナ下の生活保障 「公」を取り戻そう；完全オンラインで日程分割開催。録画も配信。自治体財源、社協貸付等、コロナ下で生活保護を考える。実践に基づく話の他に、特別企画の斎藤幸平の[貧困論]が良かった。

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *

三鷹市個人情報保護条例「改正」案にパブコメを！

★9/22 情報はだれのもの？

個人情報保護法「改正」は企業の利活用優先。先駆的な三鷹市の条例は骨の髄まで徹底すべき！

「権利の濫用」市独自に追加！

追加案：「請求する者は権利を濫用することなく(個)、正当な請求を行うなければならぬ」

濫用が濫用と判断するのかが請求する市民個人を規制する不要規定不服審査請求できるかどうか、なにより市民の請求権を保障すべき

パブコメ募集：9/20～10/11

「個人情報保護法および関係条例の改正、正則と改正(電子)は、申請、検閲、開示、削除、訂正、匿名加工情報センター、コミュニティセンターの設置等」

実施されている改正案の是非、内容、各々の地位、実施し得るべき対応策等、または

パブコメ募集：9/20～10/11

〒181-0808 三鷹市東横1-1-1

★「改正」案の問題点

★情報開示請求から決定までが15日から30日へ

★死者の情報は保護対象外へ

★個人情報保護委員会は機能変更、個人情報保護制度運営委員会へ

◎行政機関等匿名加工情報作成導入は、当面の間見送り

9月22日(木)19:00～20:30

三鷹市市民協働センター 第1会議室またはオンライン

講師：白石孝さん

(プライバシー・アカウンタビリティ)

NP0の法人運営ワーキンググループ研究会(理事)

どうぞお気軽にご参加ください

オンライン参加申込フォーム

<https://forms.gio/9H172d6e03H97>

主催：三鷹市議員のいのちが大事 実行：03-03-72-6472(事務局) 042-272-6472(事務局)

〒181-0808 三鷹市東横1-1-1

★9/22 情報はだれのもの？

個人情報保護条例改正緊急学習会；

講師白石孝さん。いのちが大事主催。国の改正は、個人情報データの利活用のための改正。市条例改正では、三鷹市独自に「権利の濫用をしない」条項追加も問題だと指摘。

★8/30三鷹市長・三鷹教育長宛「学校等公共施設での半旗掲揚及び黙とうなど、児童・生徒、市民に対して弔意を強要するような措置を取らないこと(要請)」を、いのちが大事・



共産党三鷹市議団の連名で提出。市は半旗掲揚せず。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 152

〒181-0013東京都三鷹市下連雀3-33-7-401

Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

ゆうちょ銀行:〇一九店(普)0335606

